# 少の(むこが)サイエンス) 通信 第6号

Mukogawa Science

武庫川女子大学附属中学校 · 高等学校 令和元年(2019年) 10月2日発行

3期目のSSH 校としての研究開発課題を「未来世代への提言を目指し、女性の科学技術人材を育成するプログラムの開発」として、創造サ イエンスコースのみならず、創造グローバルコースも対象に取組を推進していきます。基本的なコンセプトは、研究のみに終始するのではなく、 その取組が人のために役立つ取組として、国内外に発信できることを目指します。

プログラム1 「知」の高度化による科学的素養の育成

プログラム2 教科横断型カリキュラムの開発 プログラム3 グローバル科学技術人材の育成



## 《科学探究 I》9月5日(木)

高校1年CSコースの科学探究Iの授業として、姫路市伊勢自然の 里環境学習センターで校外研修を行いました。「生物多様性と里山に ついて」をテーマに、姫路市水族館の元館長の市川憲平氏に講義をし ていただき、環境、生物、遺伝子、生態系、種の多様性について詳し

く学びました。その後フィール ドに向かい水生生物の観察を行い、 絶滅危惧種のタガメやドジョウ、 コオイムシ、ガムシ、タイコウチ などたくさんの生き物を捕まえま した。生徒たちは大自然を満喫す るとともに、里山の大切さにも気 づき、環境について考える大変有 意義な時間となりました。



《 青少年のための科学の祭典 2019 》 9月7日(土)・8日(日) バンドー神戸青少年科学館で行われた「青少年のための科学の祭 典・神戸会場大会2019」に、自然科学部11名の生徒が参加しました。 「音の不思議」をテーマに、音の伝わるしくみや原理を糸電話、バネ 糸電話、骨伝導、タピオカストロー試験管、ワイングラス演奏など、 楽しい実験を準備しました。会場を訪れた、延べ五千人を超える来場 者の小学生、保護者の方々に実験を楽しんでいただきました。

参加した生徒たちは「準備から 大変なこともあったけれど、実験 はやはり楽しい」「小さな子たちや 他校の生徒さんや先生方にも楽し んでいただけて嬉しかった」「また、 来年も参加したい」と気持ちはす でに次へと向かっていました。



## 《科学演習実験Ⅲ》 9月14日(土)

高校3年SSコース生が高大連携事業「建築フィールドワーク研修」 に参加しました。来春新しい学部となる武庫川女子大学 建築学科の 3 名の先生方とともに、ブルボンビーンズドーム (三木市)、兵庫県 立美術館(神戸市)で構造建築・景観建築の観点からの研修を行いま した。ビーンズドームでは、システムトラス構造、シェル構造、屋外 緑化。県立美術館では、建築家の安藤忠雄氏が手掛けた建築を見学し、 建築学の一端に触れました。

研修を終えて参加生徒は「構造・ 景観の両面から建築を学ぶことがで きたことが良かったです」「これま でに無い考え方や社会貢献の方法に 触れて、視野が広がりました」と充 実した表情で語ってくれました。



# 《 ロボット製作 》9月28日(土)

9月中旬に続き、ロボット研究班が、大阪工業大学・梅田キャンパ スを訪れ、ロボットの製作を行いました。腕、肩を完成させ、頭部の 製作も継続して行っています。

《 CS コースの生徒 プラナリア採取 》 9月16日(月・祝)

る川の上流に研究材料のプラナリア を採取に行きました。自然にいる プラナリアを毎年採取していますが、 年々数が減ってきているように感じ、 自然環境について考えるよい機会に なりました。



### 《 科学探究 I 》 9 月 13 日(金) · 9 月 20 日(金)

高校1年CSコースでは、9月13日(金)「電流が磁界から受け る力」をテーマに簡易モーターを作りました。導線をうまく巻いてい た生徒から「身近なものでこんなに簡単にモーターができるとは驚き ました」と感動を述べてくれました。

9月20日(金) 「水をきれいにする」 をテーマに、 与えられた試料 水から不純物を取り除く方法を理解して、実際にろ過・活性炭・蒸留 によって物質の精製を行いました。私たちとって大切な「水」につい て考える授業になりました。





#### 《 科学演習実験Ⅲ 》 9月17日(火)·24日(火)

高校3年SSコースでは、9月17日(火) 薬学部での有機合成実験 にチャレンジしました。2010年ノーベル化学賞受賞の「鈴木カップ リング反応」を追試しました。生徒たちは「高校化学の領域を超えた 世界に魅力を感じました」「現時点では理解できていないところもあ りますが、何とか理解をしたい」と話してくれました。

また、9月24日(火)看護学部での「母性看護学」の講義と実習 では、妊婦体験ジャケットを着用した妊婦擬似体験や赤ちゃんの人形 を使っての更衣・おむつ交換などを体験しました。生徒たちは「ほん の一端ですが、お母さんの大変さや心境を感じることができました」 「大学進学に向けての意識が高まりました」と話してくれました。





《 数学・理科甲子園 2019 》

10月12日(土) 甲南大学で行われる「理科数学甲子園 2019」に 高校1年生6名が参加します。